

〈外部の方々から頂いた意見〉（保護者〔試食会より〕）

- * バランスがとれていて、美味しかったです。
- * くせの強いセロリも細かくされていて、食べやすかったです。
- * 薄味でもおいしいのだと気付き、家のご飯に参考にしようと思いました。
- * たくさんの野菜の種類に驚きと感謝しかありません。
- * スープの味がもう少し濃かったらと思いました。
- * 大人でもお腹いっぱいになりました。
- * 汁の味付けをもう少し濃くして欲しい。ソフト麺と味がからまない。
- * 美味しくいただきました。パンもやわらかく食べやすく、スープの濃さもちょうど良かったです。

＜社会教育（生涯学習）分野の点検・評価＞

社会教育（生涯学習）分野については、大きく生涯学習事業と図書館事業に分けて点検・評価しました。

I 生涯学習事業

1 自主的なサークル活動の支援と学習機会・場の提供

市民が生涯学習に自発的に参加できるように、学習できる機会・場を提供します。

項 目	1 多様な学習機会の提供に努めます。										
目標・取組 概要	<p>公民館講座を中心に、多様な学習機会の提供、学習意欲の喚起を図り、市民の学習活動につながるきっかけづくりを進めます。</p> <p>※ 中央公民館、郷州公民館、高野公民館、北守谷公民館の運営は、平成24年度から指定管理者制度を導入しています。</p> <p>① 公民館事業における学習機会、交流の場の提供</p> <p>② 人権啓発・人権教育の推進</p>										
自己評価	<p>① 公民館講座、公民館まつりは、公民館運営協力員会議、講座検討会議や公民館まつり実行委員会など、地域の方々に参画いただくことで、市民のニーズに応じた講座等の提供に努めました。</p> <p>【参考】令和元年度に実施した講座</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">\</th> <th style="text-align: center;">中央</th> <th style="text-align: center;">郷州</th> <th style="text-align: center;">高野</th> <th style="text-align: center;">北守谷</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">講座数 (回数)</td> <td style="text-align: center;">2 (2)</td> <td style="text-align: center;">8 (22)</td> <td style="text-align: center;">7 (18)</td> <td style="text-align: center;">10 (23)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 公民館講座に満足している参加者の割合 令和元年度 95.9%（平成30年度 96.1%）</p> <p>② 「人権啓発研修会」を通して、社会教育委員や社会教育関係団体等に、人権問題に対する意識向上を図りました。</p>	\	中央	郷州	高野	北守谷	講座数 (回数)	2 (2)	8 (22)	7 (18)	10 (23)
\	中央	郷州	高野	北守谷							
講座数 (回数)	2 (2)	8 (22)	7 (18)	10 (23)							
今後の課題と対応の方向性	<p>公民館講座に参加した市民の満足度は高いものの、市民アンケートによると、「日ごろから趣味や習い事に取り組んでいる市民の割合」が、市が掲げる目標値（45%）に満たない状況です。（令和元年度 36.8% [平成30年度 40.1%]）また、子育て世代の公民館利用が少ないことも課題の一つです。</p>										

	<p>子育て世代は、家事・育児・仕事が生活の中心であり趣味等に取り組む時間がないことが考えられるため、親子で一緒に楽しめる趣味・教養講座の実施や、市民が気軽に集えるコミュニティのためのサービス提供を検討し、あらゆる年代の利用促進に努めます。</p> <p>人権啓発研修会は、参加体験型や小グループによる話し合い等を取り入れながら、身近なこととして受け取れる話題を取り上げるなど、意識を高め日常の行動につなげられるよう工夫します。</p> <p>今後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により施設の利用制限を行う場合には、従来行っている講座等を在宅で受講できるようオンライン講座等のサービス提供を検討していきます。</p>
--	--

〈外部の方々から頂いた意見（公民館講座・イベント参加者）〉

- * 選曲がすごく良かった。毎回発声あり、体操あり、とっても楽しませてもらっています。（「懐かしの音楽の時間」参加者）
- * なかなか公民館へ来る機会がないので、こういった親子での活動ができるとうれしいです。（「おじいちゃんおばあちゃんへのプレゼント作り」参加者）
- * 夜の講座はとても参加しやすいと思います。掲示のポスター等、昼と夜の部を分けて貼ってあると見やすくてよいかと思いました。（「夜間講座～ヨガ体験～」参加者）
- * 初めてスマホを実際に使用して、きわめて便利なのがありました。ガラケーを使っているが、今後検討中です。（「シニアのスマホ体験講座」参加者）

項 目	2 市民が安全で安心して学べる環境の整備に努めます。
目標・取組概要	<p>市民にとって最も身近な学習拠点、地域の方々交流する場である公民館等生涯学習施設の良い環境を確保します。</p> <p>① 各公民館、もりや学びの里等生涯学習施設の適切な維持管理と活用</p> <p>② 中央公民館の大規模改修</p>
自己評価	<p>① 各公民館、もりや学びの里、市民交流館、東板戸井集会所等施設の不良箇所の修繕を行い、快適な学習環境を提供しました。</p> <p>② 老朽化に伴い大規模改修が必要になった中央公民館の改修を行いました。また、館内各室の利用方法を検討し、貸室の増設等を行いました。</p> <p>※ 増設・用途変更した部屋（館内の配置替えによる） 教養娯楽室（貸室：24㎡、10人程度利用可）、キッズスペース（図書室児童書コーナーから変更）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>中央公民館ロビー</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>中央公民館ホール客席</p> </div> </div>

<p>今後の課題と対応の方向性</p>	<p>公民館等の生涯学習施設は、建築年数に応じて老朽化が進んでいます。「守谷市公民館個別施設計画」等により、全ての公民館が今後20年以内に使用年数35年が経過し、大規模改修時期を迎えるため、計画的に建物定期調査や劣化度調査を行い、改修工事に備えます。</p>
---------------------	---

〈外部の方々から頂いた意見（公民館利用者）〉

- * 中央公民館ホールを改修して、もっと音響を良くしてほしい。
- * 小さい子どもがいるので、集まって遊べるスペースがあれば利用したい。
- * 公民館が住民の交流の場としてもっと活用されて、まちの活性化になると良い。
- * 郷州公民館にエレベーターを設置してほしい。

<p>項目</p>	<p>3 子ども達の健全育成と家庭教育の充実を図ります。</p>
<p>目標・取組概要</p>	<p>子ども達の豊かな心を育むため、学校・家庭・地域の連携により、青少年健全育成と家庭教育に関する学習機会を提供し、充実を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① PTA 連絡協議会・子ども会育成連合会の支援 ② 家庭教育講座・講演会の開催 ③ 青少年健全育成に向けた協力体制の充実 ④ 中学生富士登山の実施 ⑤ あいさつ・声かけ運動の実施 ⑥ 成人式の開催
<p>自己評価</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① P T A連絡協議会が行う指導者講習会、親睦球技大会の会場提供、審判員派遣等の支援を行いました。 子ども会育成連合会と共催で、企業のCSR（社会貢献）活動を活用した子ども向け出前講座や単位子ども会による模擬店等を集約し、『子どもまつり』を開催しました。また、新年の恒例行事となった『親子たこあげ大会』には、小学生のみならず、多くの未就学児童が参加しました。 ② 保護者が家庭教育の重要性を認識し、家庭において子どもの健全育成が図れるよう家庭教育講座（年8回）及び講演会（年1回）を開催しました。 家庭教育講演会では、市内在住のオリンピック（オリンピック出場経験者）が、自分の夢の実現に向けて努力を重ねた選手時代、それを支えた両親の励まし、また、自分自身が親となり子育てを通して学んだことを振り返り、参加者に子育ての楽しさ、大切さを語りかけました。 ③ 青少年に特に関係が深い店舗を訪問し、「青少年の健全育成に協力する店」の登録活動を行い、青少年健全育成に向けた取組への協力を呼びかけました。

	<p>④ 中学生富士登山は、120名の中学生が参加し、仲間とともに、自然の厳しさと戦いながら山頂に挑むことで心身ともに健全な身体を作り、仲間意識を育むことに重要な役割を果たしました。</p> <p>⑤ いばらき教育月間の取組として、市内の教育関係団体、青少年育成団体と市内小中学校の児童生徒が「あいさつ・声かけ運動」キャンペーンを実施し、地域と学校が一体となった取組となりました。</p> <p>⑥ 次代を担う新成人の門出を祝福するため、式典及び運営協力員企画イベントの2部構成による成人式を開催しました。 ※ 令和2年成人式参加率 84.5%（前年 70.0%）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 富士山ホテルでの夕食 成人式運営協力員 </div>
<p>今後の課題と対応の方向性</p>	<p>都市化、核家族化、地縁的なつながりの希薄化など、家庭・家族や青少年を取り巻く社会状況が変化する中で、引き続き、家庭、地域の教育力の向上や将来を担う子ども達が安心して暮らせる環境づくりを進めていく必要があります。</p> <p>今後、地域のシニア世代が学校活動を支援する制度を導入し、地域活性化の拠点として学校を活用し、PTA、子ども会の活動はもとより、まちづくり協議会との連携を深め、青少年健全育成と家庭、地域の教育力向上に努めます。</p>

〈外部の方々から頂いた意見〉

- * 今回の登山は、自分にとっても勇気を与えてくれた。このことを自信として何事にも、まずチャレンジをしていきたい。（富士登山参加者）
- * 頂上まで登れなかったことは残念だったが、今度は家族で登って頂上までのぼりたい。（富士登山参加者）
- * わが子が水泳の選手クラスで活動しているので、目標をしっかりとって取り組む大切さを学んだ。親としての関わり方等も考えさせられた。子育てについていただいたアドバイスを、今後に活かしていきたい。（家庭教育後援会参加者）
- * 真直ぐに生きてきた方の話は、とても感動的で心が励まされた。このような方が守谷市におられて大変幸せ。魂のこもった話に感動した。（家庭教育後援会参加者）

2 生涯スポーツのきっかけづくりと自主的な活動の支援

市民がスポーツに親しむ機会・場を提供します。

<p>項 目</p>	<p>1 市民の健康・体力づくりとスポーツ活動の推進に努めます。</p>
<p>目標・取組 概要</p>	<p>市民の健康増進と体力向上を図るため、スポーツ活動につながるきっかけづくりを行うとともに、自主的な活動を支援します。</p> <p>① スポーツ教室の開催 ② 体育協会との連携と支援（各種スポーツ大会の開催） ③ スポーツ少年団活動の支援 ④ 学校体育施設の開放 ⑤ 全国大会等出場奨励金の交付</p>
<p>自己評価</p>	<p>① スポーツ教室は、スポーツ推進委員の指導者による初心者水泳教室、アフターファイブスイミング等を開催し、仲間づくりや活動の継続を促進しました。</p> <p>② 各種スポーツ大会は、市体育協会との連携により9種目の大会を開催しました。バドミントン大会や卓球大会には、小学生から高齢者までの幅広い年代が参加し、異世代交流の場になりました。また、バスケットボール大会は、近隣自治体のチームを招待し、更なる競技力向上を図りました。</p> <p>③ スポーツ少年団への活動支援として、認定指導員の資格取得、県大会以上の大会の遠征費助成などの支援を行いました。</p> <p>④ 学校体育施設開放事業は、サークル、スポーツ少年団の活動拠点として、スポーツに親しむきっかけづくりと自主的な活動の場を提供しました。また、定期使用以外のサークルも希望する曜日・時間帯に活動できるよう調整し、中学校の体育館は半面ごと（分割）の開放としました。</p> <p>⑤ 全国大会等出場奨励事業は、地区予選等を経て、全国大会等に出場する市民に奨励金を交付しました。交付対象基準を改正し、交付条件の緩和、対象となる大会の拡大を図ったことにより、交付対象者が前年度と比較して約2倍になりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>グラウンドゴルフ大会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>スポーツ少年団交流会</p> </div> </div>
<p>今後の課題と 対応の方向性</p>	<p>市民アンケートによると、「日ごろからスポーツを行っている市民の割合」が、市が掲げる目標値（40％）に満たない状況です。（令和元年度 31.4％ [平成30年度 32.4％]）</p> <p>スポーツ・運動習慣を定着化させるため、ウォーキングやジョギングなど、個人的に気軽に始められるものも多いことから、普</p>

	<p>段スポーツに触れる機会が少ない層に対して、スポーツの効能や簡単に始められる運動の紹介など、情報提供やきっかけづくりを行う必要があります。また、スポーツを通じた仲間づくりやスポーツの楽しさを体験するとともに、健康づくりや社会参加を促し、多くの市民が様々な分野のスポーツ活動ができるよう支援する必要があります。</p> <p>全国大会等出場奨励金の交付については、文化事業と併せて対象となる大会等について周知し、制度の活用を促進します。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、大会・教室等の開催及び施設開放を中止せざるを得ない事態に備えて、日頃から体を動かすことの大切さや効果等を普及啓発し、運動・スポーツの習慣化促進に努めます。</p>
--	---

〈外部の方々から頂いた意見〉

- * 子どもと一緒に参加できるスポーツ教室があれば参加したい。(スポーツフェスティバル参加者)
- * スポーツ少年団の活動内容がホームページなどでわかるとありがたい。(市民)
- * 市民が歩数や食事などの情報を記録して健康管理できるアプリを普及してはどうか。(市民)

項目	2 市民がスポーツに親しみ、交流する機会の提供に努めます。
目標・取組概要	<p>スポーツイベントを通して、多くの市民がスポーツを「する・観る・支える」ための環境づくりを進めます。</p> <p>① スポーツフェスティバルの開催</p> <p>② 守谷ハーフマラソンの開催</p>
自己評価	<p>① スポーツフェスティバルを開催し、スポーツ体験コーナー等、例年の実施種目に加えて、市民提案型協働事業からパラリンピック公式種目「ボッチャ」を取り入れ、障がいがある方も一緒に楽しめる交流イベントを実施しました。</p> <p>新たな種目の実施や実施方法の変更により、参加者の増加につながりました。</p> <p>② 守谷ハーフマラソンは、守谷ハーフマラソン実行委員会（市体育協会）が主催しています。全国各地のマラソン愛好者から高い評価を受けており、幅広い世代の交流と健康増進をもたらしました。また、「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献するため、会場内に不要になったスポーツウェアやタオル等を回収するコーナーを設置し、開発途上国の人々に届けるなど、大会を活用して新たな取組を実施しました。</p>

	 <p>スポーツフェスティバルボッチャ交流体験 守谷ハーフマラソンT X高架付近</p>
<p>今後の課題と対応の方向性</p>	<p>守谷ハーフマラソンは、コースの要所に沿道に並んだ市民からの温かな応援に包まれる『応援ポイント』があり、毎年、レースを観戦することを楽しみにしている市民もいます。</p> <p>トップレベルのスポーツを観戦・体感できる機会の提供やスポーツにかかわる様々な人材の育成等は、近隣自治体が抱える共通課題であることから、今後、広域連携による課題解決に取り組み、スポーツフェスティバルの見直しを含めて、時代に合った持続可能な事業設計を行う必要があります。</p>

〈外部の方々から頂いた意見〉

- * ボッチャは、大人も子どもも高齢者も障害のある人も一緒に楽しめて、とても良かった。また参加したい。(スポーツフェスティバル参加者)
- * スポーツが体験できるだけでなく、小さい子どもが遊べるコーナーや模擬店やフリーマーケットもあり一日楽しめた。(スポーツフェスティバル参加者)
(第36回守谷ハーフマラソン大会レポ「ランナーの投稿」より)
- * 守谷市、すごすぎます！！

4回目の参加でした。駅からすぐの無料バス。ランナー向けの車内アナウンス。市役所大開放。外にもストープ付きの休憩テントと更衣室。圧巻のボランティアスタッフさんの多さ。無料の焼きそばとみそ汁。ゴミステーションでは手渡しでゴミをうけとってくださる。ストレスに感じる事が何ひとつないです。もし雨が降っても…市役所内はぎゅうぎゅうになるかもですが、雨に打たれて泥沼にハマることもないのでどうにかなりそうです。

不要になった T シャツを回収してリサイクルのブースも事前に知って利用させていただきました。強いて言うなら、スタート直後の渋滞が年々ひどくなっている気が…キャパオーバーにならないことを切に願います。大好きな大会なので、来年も参加したいです！(40代)

<p>項目</p>	<p>3 市民協働による国民体育大会の成功を目指します。</p>
<p>目標・取組概要</p>	<p>茨城県で開催する第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」開催に向けて、「守谷市市民協働アクションプログラム」に沿って、市民の機運を高め、市全体で国体を盛り上げます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハンドボール競技会の開催 ・市民ボランティア、高校生対象おもてなし研修の実施 ・花いっぱい運動、クリーンアップ運動の実施 ・炬火名及び炬火ランナーの募集・決定

	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校ごとの採火式及び炬火イベントの実施 ・学校応援の実施 ・国体応援ふるさと納税（クラウドファンディング）の実施
自己評価	<p>会期中は、台風等の災害対策、平日の会場応援協力体制の強化、土日の来場者数増加に伴う対応、市民団体等への協力の呼びかけや大会従事職員の配置調整等、庁内推進本部が中心となっており、競技会場の運営に当たりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> 守谷市出身の相澤選手 子どもたちの声援 </p>
今後の課題と対応の方向性	<p>常総市・坂東市との共同開催による国体ハンドボール競技会を成功裏に終えました。今後は、国体レガシーの継承・発展を目指して、『国体記念茨城県中学校ハンドボール大会』を三市により開催します。</p> <p>また、国体の運営や各種市民運動に関わる市民が増加しました。国体終了後は、守谷市スポーツサポーターに登録していただき、市のスポーツ事業等の支援にかかわる市民の組織強化を図ります。</p>

〈外部の方々から頂いた意見〉

- * ハンドボールを初めて観たが、迫力が凄かったのと試合展開が激しくて、とても面白かった。（成年女子決勝観戦者）
- * 国体に選手としては参加できないので、ボランティアで参加しました。いろいろな人とふれあいがあって楽しかった。とてもいい思い出になった。（国体市民ボランティア）

3 親しみを感じる芸術・文化の推進

市民が芸術や文化に親しむ機会・場を提供します。

項目	1 芸術・文化活動の発表の場と鑑賞の機会を提供します。
目標・取組概要	<p>市民の芸術・文化活動への意欲向上を促進するため、市文化協会等との連携により、学びの成果を発表する場を提供するとともに、芸術・文化の振興を推進するため、鑑賞の機会を提供します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 芸術祭の開催 ② タベのコンサートの開催 ③ コンサート等大規模事業支援制度の活用促進 ④ 守谷市美術作家展の開催 ⑤ アーカスプロジェクトの推進
自己評価	① 芸術祭は、絵画、写真等の展覧会や音楽会など、多種多様な

	<p>芸術・文化活動の成果を発表する場を設けることにより、参加者の学習意欲の高揚を図ることができました。</p> <p>また、市文化協会は、絵画・写真等の作品展示を公共施設のみならず、市内のショッピングセンターで行うなど、鑑賞機会の提供拡大を図りました。</p> <p>② タベのコンサートは、出演者が運営に参画し、自らの手でコンサートを創り上げ、市民に無料で気軽に音楽に親しめる場を提供しました。</p> <p>③ コンサート等大規模事業支援制度は、生涯学習団体等が市民を対象としたコンサート等の大きな催し物を開催する場合、年1回に限り、会場の優先使用を許可（使用料も免除）する制度です。中央公民館ホールの改修により代替施設として、国際交流研修センター（ログハウス）を使用可とし、高野公民館、北守谷公民館と合わせて5団体が制度を活用して、市民に芸術鑑賞の場を提供しました。</p> <p>④ 守谷市美術作家展は、市内在住等で美術の分野で活躍している郷土作家の展覧会を開催し、市民への芸術・文化の振興に寄与しました。</p> <p>⑤ 茨城県との共催によるアークスプロジェクトは、もりや学びの里内のスタジオに海外アーティスト2名、国内アーティスト1名を招いて創作活動の支援と市民がアーティストの活動に触れられる機会（オープスタジオ）を提供し、現代アートを鑑賞する機会を提供しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>招へいアーティストの活動発表会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>タベのコンサートでのサークル発表</p> </div> </div>
<p>今後の課題と対応の方向性</p>	<p>芸術・文化イベントの開催案内をはじめ、積極的なPRを行う必要があります。更なる活動意欲の向上と、新たに活動を始めるきっかけづくりのため、シティプロモーションと連携したPRやSNSを活用した情報発信に努めます。</p> <p>また、様々な分野のコラボレーションによる新たな取組の企画・立案も課題です。市文化協会、美術作家、アークスプロジェクトがイベント等の開催を通して、相互の自主的な交流と連携・協力できる仕組みをつくる必要があります。</p>

〈外部の方々から頂いた意見〉

- * 思ったよりもクオリティの高い設備、内容でした。天候気温にも恵まれとてもよいコンサートでした。（タベのコンサート来場者）
- * 一人で参加したため、周りの人と打ち解けにくかったが、ものづくりの達成感が

ありました。(アーカスプロジェクトワークショップ参加者)

- * 今回3作品, どれもそれぞれの想いが込められていて非常に感動しました。特に, 映像で見せてくれた2人のアーティストの作品は涙が出ました。(アーカスプロジェクトオープンスタジオ参加者)

4 文化財を愛する心の育成

地域の貴重な文化財を後世に継承し, 活用するとともに, 歴史に触れる機会・場を提供します。

項目	1 郷土愛の育成と文化財の保護・周知に努めます。
目標・取組概要	<p>市民に郷土の歴史や先人の残した文化遺産を理解してもらい, 文化財の保護と周知を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 文化財の保護・周知 ② 刊行物の周知・公開 ③ 出土品, 古民具等の活用(貸出)
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ① 文化財保護審議会による文化財の保存及び活用に関する調査, 文化財説明板等の設置・更新等を行いました。 また, 郷土の歴史を知ってもらうため, 文化財保護週間に「もりや歴史さんぽ」を開催しました。 市指定文化財『守谷城址』の整備, 『守谷野鳥のみち』と一体的なガイドツアー等, 市観光協会が実施する活動の支援及び事業協力を行いました。 ② 文化財, 史跡等の周知を図るとともに, 郷土史, 埋蔵文化財発掘調査報告書や自然調査報告書等の刊行物を周知・公開しました。(一部販売, 提供) ③ 市内小学校等に, 出土品, 古民具を貸し出し, 文化財の活用を図りました。
今後の課題と対応の方向性	<p>市民アンケートによると, 「市内の指定文化財を(3つ以上)知っている市民の割合」が, 市が掲げる目標値(30%)に満たない状況です。(令和元年度 25.0% [平成30年度 25.3%])</p> <p>その中で, 八坂神社祇園祭, 守谷城址を知っている市民の割合は極めて高い(80%前後の方が「知っている」と回答)ため, 今後, その他の指定文化財についても, 市ホームページやSNSで積極的に周知するとともに, 市観光協会, 市民団体等との連携・協働により, 市指定文化財を保護し, PRします。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>八坂神社祇園祭</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>史跡「守谷城址」</p> </div> </div>

〈外部の方々から頂いた意見〉

- * 「守谷ふるさとかるた」のカルタ大会があれば参加したい。(かるた購入者)
- * 守谷市の歴史を学ぶ講座を開催してほしい。(公民館講座参加者)

5 安心して遊べる場の提供

子ども達が安全に遊び、学び、交流できる場を提供します。

項 目	1 放課後子ども総合プランを推進します。
目標・取組 概要	<p>全ての児童の安全・安心な居場所を確保するため、放課後子ども総合プランを推進します。</p> <p>① 放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体的な実施</p> <p>② 安全・安心な居場所の整備</p>
自己評価	<p>① 放課後児童クラブと放課後子ども教室の運営を一体的に民間委託しており、小学校の施設を活用して、子ども達の要望を踏まえたプログラムを柔軟に取り入れ、地域住民との交流、遊び、学びや体験活動を行いました。</p> <p>放課後児童クラブは、利用者の利便性向上に向けて、早朝保育(午前7時から)に加えて、延長保育(午後7時15分まで)を可能にするため、条例改正を行いました。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、学校が休校(令和2年3月2日から4月5日)となったため、急遽、一日保育(午前7時30分から午後7時まで)を行いました。緊急利用者の受入を含めて利用率は児童数全体(令和2年3月1日現在4,227人)の約31%(1,322人)となり、専用室が不足したため、校舎内の特別教室を臨時的に使用し、特に支援員数の不足が生じる午後2時30分までの時間帯を学校の教職員が補助する形で運営を行いました。</p> <p>② 松ヶ丘小学校利用者の増加に伴い、新たに専用室(1棟2クラブ)を建設し、受入定員拡大を図りました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>クラブ室内の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>サッカー教室</p> </div> </div>
今後の課題と 対応の方向性	<p>放課後子ども教室は、低学年児童の参加が多いため、高学年が授業をしている5・6時間目の活動場所の確保が困難です。学校内の施設活用による安定した活動の継続や、施設の施錠等セキュリティ対策など学校との綿密な連携・協力体制が重要です。</p> <p>児童クラブは、利用者数が増加し続けているため、待機児童が発生しないようにクラブ室の増設が必要です。運営業務を委託し</p>

	<p>ていますが、支援員の確保も課題になっています。</p> <p>今後、公施設だけでは利用者数の増加に対応できなくなるため、民設民営児童クラブの運営を支援できる制度設計を検討します。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により学校が臨時休業になる場合、運営業務委託事業者の人員体制に影響が出る可能性があるため、学校等と連携を図って、県の指針（Stage 1～4）に合わせた対応策を検討します。</p>
--	---

〈外部の方々から頂いた意見〉

（保護者）

- * 安心して仕事ができている、とても感謝しています。家にいるとゲームばかりになってしまうので、とてもありがたいです。
- * いつもありがとうございます。とても楽しく毎日利用させてもらっています。
- * 迎えの時間がギリギリになってしまう。預かり時間をもう少し延ばしてほしい。

（子ども）

- * サッカー教室を楽しみにしているが、雨が降ると中止になるのが残念。次の日に延期してほしい。（守谷小児童）
- * いつも工作などの企画がいっぱいあってうれしい。これからもおもしろいことがいっぱいあるといい。（高野小児童）
- * いろんな学年の子と遊べて楽しい。サッカー教室などの楽しくサッカーが出来る教室があるからその日は楽しみにできる。避難訓練も出来るので命もちゃんと守れる。（御所ヶ丘小児童）